令和8年度　「総合的な探究の時間」指導計画書

学校番号	52	学校名	岡谷南	高等学校	名称	「こまくさ探究TIME」
		課程	全日	制		（課題研究　　単位の内　　単位）

学年	1	学　科	普通	科	生徒数	154	人	時間数	37	時間
		コース		コース						

目　標（育成する資質・能力）

(1)地域社会における課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付ける。
(2)実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし，自ら課題を立て，解決に必要な情報を整理・分析することで思考力及び判断力を養い，その結果を表現することができるようになる。その中で，常に成功の可能性を確信してことに当たり，進歩のために問題をもってことに当たることの意義や価値を理解する。
(3)自らの将来を見据え，地域社会の課題探究に主体的・協働的に取り組むことを通じて，自らと社会が協働したよりよい社会の主体的形成者として，理想の自分を実現するための自己の在り方や生き方を探究し続ける態度を養う。その中で，協調融和の精神の意義や価値を理解する。
(4)３年間を通じて「地域探究」を土台にした探究学習を行い，「生涯学習」へと学びをつなげていく。

内　容（探究する課題について明確にすること）

(1)探究学習の意義と目的の理解およびフィールドワーク（諏訪圏工業メッセ）にむけた問いの立て方を学ぶことを通じて，学校や地域社会における課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付ける。また，レポートの作成を通じて，自らが地域の課題に関わることの意義や価値を理解する。
(2)生徒が自ら学校内に課題を見つけ，分析活動や解決策の探究とそのまとめを協働的に行うことを通じて，思考力及び判断力を養い，その結果を表現できるようになる。（課題探究演習①）
(3)フィールドワーク（諏訪圏工業メッセ）や学校内での課題発見から得た情報をもとに，理想の地域実現のために必要な課題を見つけ，それを整理・分析することを通じて，地域における自己の在り方と生き方を見いだすきっかけをつくる。（課題探究演習②）

学期	時間	月	日	曜日	時限 時間帯	内容 単元	内容 各回の学習内容	指導方法	備考（教材、場所等）
前	1	4	21	火	6時限	探究学習入門	探究学習の意義と目的の説明「探究学習とは何か①」	講義形式	HR教室
	2	4	28	火	6時限	探究学習入門	探究学習の意義と目的の説明「探究学習とは何か②」	講義形式	HR教室
	3	5	8	金	6時限	探究学習入門	探究学習の意義と目的の説明「探究学習とは何か③」	講義形式	HR教室
	4	5	25	月	6時限	探究学習入門	探究学習の意義と目的の説明「探究学習とは何か④」	講義形式	HR教室
	5	6	2	火	6時限	探究学習入門	「プレゼンの方法について学ぶ」	講義形式	HR教室
	6	6	9	火	6時限	探究学習入門	情報収集能力向上講習会	講義形式	体育館
	7	6	16	火	6時限	課題発見	課題探究演習①「学校の課題を見つけるために」	講義形式	体育館
	8	6	23	火	6時限	調査研究	課題探究演習①「学校の課題を見つけてみよう①」	グループワーク	HR教室
	9	7	14	火	6時限	調査研究	課題探究演習①「学校の課題を見つけてみよう②」	フィールドワーク	体育館、図書館
	10	8	28	金	6時限	発表準備	課題探究演習①「学校の課題を解決するために①」	フィールドワーク	HR教室
	11	9	1	火	6時限	発表準備	課題探究演習①「学校の課題を解決するために②」	グループワーク	HR教室
	12	9	8	火	6時限	発表準備	校内発表に向けて	グループワーク	HR教室
	13	9	29	火	6時限	発表	校内発表	発表会	HR教室
後	14	10	2	金	6時限	課題発見	「地域の先輩に学ぶ」問いを立てよう①	グループワーク	HR教室
	15	10	6	火	6時限	課題発見	「地域の先輩に学ぶ」問いを立てよう②	グループワーク	HR教室
	16	10	13	火	6時限	調査研究	「地域の先輩に学ぶ」～ようこそ先輩～	講演会、外部講師	HR教室
	17	10	15	木	6時限	調査研究	「地域の先輩に学ぶ」～ようこそ先輩～	講演会、外部講師	HR教室
	18	10	19	月	6時限	振り返り	「地域の先輩に学ぶ」まとめ	グループワーク	HR教室
	19	10	27	火	6時限	課題発見	課題研究演習①「工業メッセに向けて問いを立てよう」	グループワーク	HR教室
	20	11	2	月	6時限	課題発見	課題研究演習②「工業メッセに向けて問いを立てよう」	グループワーク	HR教室
	21	11	12	木	4時限	調査研究	諏訪圏工業メッセ見学	フィールドワーク	校外
	22				5時限	調査研究	諏訪圏工業メッセ見学	フィールドワーク	校外
	23				6時限	調査研究	諏訪圏工業メッセ見学	フィールドワーク	校外
	24	11	17	火	6時限	振り返り	課題研究演習①「工業メッセのレポートを作ろう」	個人レポート	体育館
	25	12	1	火	6時限	課題発見	課題探究演習②「地域の魅力と課題を見つけよう①」	フィールドワーク	HR教室
	26	12	8	火	6時限	課題発見	課題探究演習②「地域の魅力と課題を見つけよう②」	フィールドワーク	HR教室
	27	12	15	火	6時限	課題発見	課題探究演習②「地域の魅力と課題を見つけよう③」	フィールドワーク	体育館、図書館
	28	12	12	火	6時限	調査研究	課題探究演習②「地域の課題を解決するために①」	フィールドワーク	HR教室
	29	1	19	火	6時限	調査研究	課題探究演習②「地域の課題を解決するために②」	グループワーク、個人ワーク	HR教室
	30	1	26	火	6時限	調査研究	課題探究演習②「地域の課題を解決するために③」	グループワーク、個人ワーク	HR教室
	31	1	2	火	6時限	調査研究	課題探究演習②「地域の課題を解決するために④」	グループワーク、個人ワーク	HR教室
	32	2	9	火	6時限	調査研究	課題探究演習②「地域の課題を解決するために④」	グループワーク、個人ワーク	HR教室
	33	2	16	火	6時限	発表準備	校内発表会に向けて①	グループワーク、個人ワーク	HR教室
	34	2	17	火	6時限	発表準備	校内発表会に向けて②	グループワーク、個人ワーク	HR教室
	35	3	4	火	6時限	発表準備	校内発表会に向けて③	グループワーク、個人ワーク	HR教室
	36	3	19	火	6時限	発表	課題探究演習②「校内発表」	発表会	HR教室
	37	3	23	火	１コマ分	振り返り	１年次総合的な探究の時間の振り返り	自己評価及び相互評価	体育館
								発表会	HR教室

内容(1)
テキスト①
「探究活動の進め方」

内容(1)
テキスト①
「探究活動の進め方」

内容(2)
テキスト①
「探究活動の進め方」

内容(1)
テキスト①
「探究活動の進め方」

内容(3)
テキスト①
「探究活動の進め方」
テキスト②
「Locusプログラム」

評価の観点・方法

〈評価の観点〉
・自らが地域の課題に関わることの意義や価値を理解できた
・自ら課題を見つけ，分析活動や解決策の探究とそのまとめを協働的に行うことができた
・理想の地域実現のために必要な課題を見つけ，地域における自己の在り方と生き方を見いだすきっかけをつくることができた

〈評価の方法〉
・フィールドワーク（諏訪圏工業メッセ）のレポート
・テキストを利用した自己評価及び相互評価
・１年次総合的な探究の時間「校内発表」及び「中間発表」